年間授業計画 新様式例

第一商業　高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　商業　科目　ビジネスマネジメント

教　科：　商業　　科　目：　ビジネスマネジメント　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　A・C・D・E・F　組

教科担当者：　（　B選択：川口・對馬　）　（　C選択：川口・櫻井　）

使用教科書：　（　ビジネス・マネジメント（実教出版）　）

教科　商業　の目標：　商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】　商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　ビジネスマネジメント　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ビジネスにおけるマネジメントについて実務に即して体系的・系統的に理解し，ビジネスの様々な場面で役に立つマネジメントに関する知識を身に付ける	ビジネスにおけるマネジメントをはじめとした様々な知識などを活用し，ビジネスにおけるマネジメントに関する課題を発見するとともに，企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ，経済社会の動向，マネジメントに関する理論，データ，成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えさせる	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らマネジメントについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち，他者と信頼関係を構築して積極的に関わり，経営資源のマネジメント，新たなビジネスの創造と展開などに責任をもって取り組む姿勢を育む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	『ビジネス・マネジメント』は，新しいビジネスの創造という活動を軸にして，様々な科目と相互に関連する総合的な科目であることを理解させる。 ビジネスにおけるマネジメントの概要を理解させる。 マネジメントの意義と課題について自らの考えをもち，ビジネスの適切な展開と関連付けて学ばせる。 マネジメントについての意識と意欲を高め，組織の一員として他者と協働する力を身に付けさせる。	1章 ビジネスの創造 1 ビジネスの創造と社会 2 事業創造の基本 3 事業機会の発見 4 戦略と競争優位 5 事業創造の計画と実行	・『ビジネス・マネジメント』は，新しいビジネスの創造という活動を軸にして，様々な科目と相互に関連する総合的な科目であることを理解している。 ・ビジネスにおけるマネジメントの概要を理解している。 ・マネジメントの意義と課題について，ビジネスの適切な展開と関連付けて考えている。 ・ビジネスにおけるマネジメントについて自ら学び，企業を取り巻く環境を踏まえ，マネジメントに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
	組織のマネジメントについて企業における事例と関連付けて理解させる。 組織のマネジメントに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，組織の管理と活性化の方策を考案して実施し，評価・改善させる。 組織のマネジメントについて自ら学び，組織の一員として組織の適切な管理と活性化について，他者と協働する力を身に付けさせる。	2章 ビジネスの組織化 1 組織のマネジメント 2 分業と調整 3 組織の設計 4 組織内部のマネジメント 5 取引関係のマネジメント	・組織のマネジメントについて企業における事例と関連付けて理解している。 ・組織のマネジメントに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，組織の管理と活性化の方策を考案して実施し，評価・改善をおこなっている。 ・組織のマネジメントについて自ら学び，組織の一員として組織の適切な管理と活性化に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
2学期	経営資源のマネジメントについて企業における事例と関連付けて理解させる。 経営資源のマネジメントに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，経営資源の管理と活用の方策を考案して実施し，評価・改善をおこなわせる。 経営資源のマネジメントについて自ら学び，経営資源の適切な管理と効果的な活用について，他者と協働する力を身に付けさせる。	3章 経営資源のマネジメント 1 財務的資源のマネジメント 2 人的資源のマネジメント 3 物的資源のマネジメント 4 情報的資源のマネジメント	・経営資源のマネジメントについて企業における事例と関連付けて理解している。 ・経営資源のマネジメントに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，経営資源の管理と活用の方策を考案して実施し，評価・改善をおこなっている。 ・経営資源のマネジメントについて自ら学び，経営資源の適切な管理と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	ビジネスの創造と展開について企業における事例と関連付けて理解させる。 ビジネスの創造と展開に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，ビジネスの創造と展開に関する計画を立案して実施し，評価・改善をおこなわせる。 ビジネスの創造と展開について自ら学び，プロジェクトを適切に管理し，ビジネスの創造と展開について，他者と協働する力を身に付けさせる。	4章 ビジネスの変革 1 ビジネスの拡大 2 多角化の動機 3 多角化企業のマネジメント 4 事業の転換	・ビジネスの創造と展開について企業における事例と関連付けて理解している。 ・ビジネスの創造と展開に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，ビジネスの創造と展開に関する計画を立案して実施し，評価・改善をおこなっている。 ・ビジネスの創造と展開について自ら学び，プロジェクトを適切に管理し，ビジネスの創造と展開に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
3学期	企業の秩序と責任について企業における事例と関連付けて理解させる。 企業の秩序と責任に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，企業の秩序の維持と責任を果たす方策を考案して実施し，評価・改善をおこなわせる。 企業の秩序と責任について自ら学び，企業の秩序を維持し，責任を果たすことについて，他者と協働する力を身に付けさせる。	5章 ビジネスと社会 1 社会における企業 2 企業への支援 3 企業の責任 4 企業への牽制	・企業の秩序と責任について企業における事例と関連付けて理解している。 ・企業の秩序と責任に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて， 企業の秩序の維持と責任を果たす方策を考案して実施し，評価・改善をおこなっている。 ・企業の秩序と責任について自ら学び，企業の秩序を維持し，責任を果たすことに主 体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	24
	ビジネスにおけるマネジメントに関する課題を発見し，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けさせる。	１年間のまとめ	ビジネスにおけるマネジメントについて実務に即して体系的・系統的に理解している	○	○	○	2
	定期考査			○	○		1
						合計	105